



📷 南さつま市自衛隊入隊者激励会



3月3日、令和5年度に本市からの自衛隊入隊者に対する激励会が、防災センターあんぼう21で開催され、自衛隊鹿児島地方協力本部副本部長の福山和彦さんが「他の自衛隊員と切磋琢磨し、高めあっていただきたい」と激励しました。4月から愛媛県の駐屯地に赴く太田虎吾さんは「お世話になっている皆様を守れるような自衛隊員になれるよう、日々努力していきたい」と謝辞を述べました。

📷 牛乳をたくさん飲んでね



3月1日、阿多こども園で乳牛とのふれあい体験が行われました。牛乳好きの子どもにもなってもらおうと県酪本所青壮年女性部が開催したもので、園児106人が子牛の顔や体に触れたり、金峰町の神野潤也さんが提供した親牛の乳絞り体験やバター作り体験に挑戦したりしました。有木詩ちゃん(5歳)は「牛さんに初めて触った。牛乳は好きで今日も飲んできたので、これからもいっぱい飲みたい」と話しました。

📷 歴史講演会を開催しました



2月18日に歴史交流館金峰で歴史講演会を開催し、市内外から49名が参加しました。鹿児島県立埋蔵文化財センターの前迫亮一氏が「上加世田遺跡は語る」と題し、加世田川畑で発掘された上加世田遺跡について、遺跡が発見された経緯や発見された遺構・遺物などについて講演を行いました。講演会の後は展示室でギャラリートークをおこない、参加者は熱心に聞き入っていました。

📷 世界平和を願い灯籠磨き



3月7日、万世中学校3年生約60人が、万世特攻平和祈念館周辺にある121基の灯籠を清掃しました。灯籠は出撃して戦死した隊員の遺族などが寄贈したもので、大迫ほのかさんは「自分たちと同年代が特攻している。自分の身に置き換えたら、言葉にできないくらい悲しい。戦争のない世の中になって欲しい」と話し、灯籠に刻まれた隊員の名前が読めるようになるまで磨いていました。